

# スティックリング

場所	人数	対象年齢	運動強度
屋内	1人~6人	誰でも可	軽度

## 特色

スティックリングは、カーリングのような円状のポイントゾーンに目掛けて、クラブでパックを打ち出す競技です。一つのパックにつき、2回打つチャンスがあるので、色々な戦略が楽しめます。

## 用具

<スティック>



<コート>

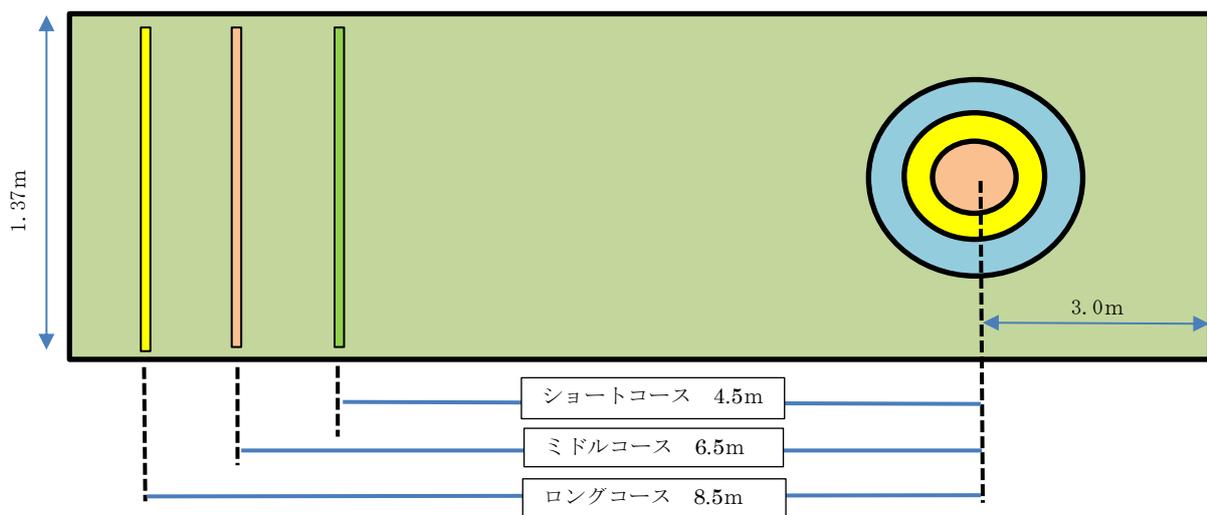


<パック>

白3・赤3 計6個



## コート



専用コート 長さ12m×幅1.37m×厚み07mm

## 競技方法

### 1. ミニゲーム(本ゲームの先攻・後攻を決めるゲーム・省略してジャンケンで始めても構わない)

- (1) ジャンケンで勝った方が先攻か後攻を選び、パックを交互に打つ。  
(1打のみ。打ち出すパックの順は①→②→③)

- (2) 得点の多いチームが本ゲームの先攻か後攻

### 2. 本ゲーム

- (1) ゲーム開始。第1打目を先攻・後攻交互にパックを打ち出す。
- (2) 全員が1打目を終了したら、第2打目を第1打目と同じ順でパックの場所から交互に打つ。第1打目がOBの場合は、打ち出しラインから第2打目を打つことができる。(パスすることもできる)
- (3) 全員が第2打目を打ち終えたらポイント(赤3点、黄2点、青1点)を集計し、次のイニングに進む。
- (4) 先攻・後攻を交互に繰り返し、6イニング行う。
- (5) 勝敗は、6イニングの合計得点で決める。

## ルール詳細

### 1. 打ち出しラインとパックの設置

- (1) 6イニングの打ち出しライン設定は大会主催者が決める。
- (2) パックは打ち出しラインにかからないように、ラインの後方に設定する。ただし、打つ際の足は、ラインを踏んでもまたいでもよい。
- (3) 各打ち出しラインはコートの手前から端までとする。

### 2. アウト・オブ・バウンス(OB)

- (1) パックがコート外に出た場合 OBとなる。また、パックが転がりコートの外にでたのちコート内に戻ってきた場合もOBとなる。
- (2) パックが打撃によって、浮き上がって転がって立った場合、他のパックに重なった場合、他のパックの打撃によって立たされた場合、コート内であってもOB扱いとなる。
- (3) 少しでもパックがコート内にあればOBにはならない。(審判員が真上から見て判断)

### 3. OBとその処理

- (1) 1打目に

OBとなった場合 2打目は打ち出しラインから打つ。

同じチームのパックをOBにした場合 OBされたパックの2打目は打ち出しラインから打つ

相手チームのパックをOBにした場合 OBにされたパックの2打目はショートラインから打つ

- (2) 2打目に

OBとなった場合 無効

同じチームのパックをOBにした場合 OBされたパックの2打目は打ち出しラインから打つ

相手チームのパックをOBにした場合 OBにされたパックはラッキーショットとなる

コート内にあるパックが相手チームによって立たされた場合 OBにされたパックはラッキーショット

#### 4. ラッキーショット

- (1) 出されたパックはポイントゾーンの周りの好きな場所から打つことができる。ただし、コート内のすでにあるパックを動かすことはできない。
- (2) 打つ順番は、全員が2打目を打ち終えた後に、出された順番で打つ。2打目を打っていない時点のラッキーショットも最後に2打目としてラッキーショットを打つ。

#### 5. パックの一時移動

- (1) 打とうとするパックの後方に他のパックがあり打てない場合は一時的にパックを動かして打つことができる。ただし、その旨審判員に申し出て、審判員の指示に従う。
- (2) ポイントゾーンに入っているパックは移動できない。

#### 6. 打撃と禁止打法

- (1) 次のような行為は打撃ともなし1打カウントとする。
  - ①空振り ②素振りやアドレス中にパックに触れた ③スティックでパックを移動
- (2) 打撃の際、相手・味方に関係なく他のパックに当て移動させてよい。当たって移動したパックは、その場からの打ち出しとなる。
- (3) 次のような打ち方は禁止
  - ①クワ打ち(パックをまたぎ、クワを下すような打ち方)
  - ②角打ち(斜め上から振り下ろしコートに打面の角をぶつける打ち方)
  - ③コート打ち(コートに打面の底をぶつける打ち方)
  - ④押し打ち(パックを押していく打ち方)
  - ⑤払い打ち(接近する2個以上のパックをすべて払ってしまう打ち方)